



たのしい白岩小

郡山市立白岩小学校だより

令和4年度 第33号
令和5年3月17日(金)
文責：校長 佐藤 一彦



「表現する子ども」「協力し合う子ども」をめざし、活動します！

携帯サイトも
どうぞ！→

来年度のわんぱく班に向けて！

白岩小の特長である縦割り活動の「わんぱく班」。この活動を通して下学年の子どもたちは先輩を尊敬する気持ちを育み、上学年の子どもたちは後輩の面倒をみるという白岩小の伝統が培われています。来年度のチームテーマは「おとぎ話」ということが6年生から発表されました。それに基づいて各チームでテーマを話し合っていました。

- ◆赤チーム：赤ずきんちゃん ◆緑チーム：がまくんとかえるくん
- ◆黄チーム：美女と野獣 ◆白チーム：鶴の恩返し

後日、4年、5年生で旗の制作がスタートしました。



どのお話がいいかな？



3. 11集会 ～3月10日～

東日本大震災が起きてから今年で12年が過ぎました。現在の6年生が0歳、5年生以下はまだ生まれていませんでした。

震災を忘れないこと、福島復興推進のため、毎年各学校においてこの時期、震災に関連した行事が行われています。白岩小では全校集会を開き、校長による講話を行っています。まずは、子どもたちが震災について知っていることを訪ねました。すると、「大きな地震が起きたこと」、「津波が起きて町が流されたこと」、「原子力発電所で事故が起きたこと」などが出てきました。それを受け、今年度は原子力発電所事故の影響による風評被害についてみんなで考えました。避難先で嫌がらせなどを受けた新聞記事を使い、いじめが起きる原因、いじめが起きないためにできることなどを話し合いました。これからも福島で生きる私たちは震災で得た教訓を忘れないためにも、さまざまな形で語り継いでいかなければならないと思います。



卒業式コサージュ



今年も学区内の「郡山せいわ園」さんより卒業式用のコサージュをいただきました。例年行われていたふれあい活動もコロナ禍で中止になってしまいましたが、それでも手作りの心のこもった素敵なコサージュをプレゼントしていただきました。当日は、卒業生と担任が着用します。

同窓会入会式 ～3月13日～

同窓会の役員の方々をお迎えして同窓会入会式を行いました。役員の方々から心温まるたくさんの励ましの言葉をいただきました。

6年生の卒業番号は2259です。白岩小にはこれだけの多くの同窓生がいます。今年の卒業生は1人ですが、たくさんの同窓生が潤美さんを応援していることを忘れず、中学校でもがんばってください。

